

研修会報告

平成 27 年 8 月 8 日

文責：生理検査部門 三木 俊

宮城超音波倶楽部

研修会テーマ～ 講演と実技で学ぶ研修会 ～＜ 腹部エコー編 ＞

開催日時 平成 27 年 8 月 8 日（土）13：30 ～18：40

会場 フォレスト仙台 フォレストホール

○実技講演

講演 司会：東北労災病院 山下 安夫 先生

①東芝新技術紹介 「Superb Micro-vascular Imaging(SMI)について」

②「実技で学ぶこと」

講師：みやぎ県南中核病院 大橋 泰弘 先生

○特別講演

講演 司会：みやぎ県南中核病院 藤田 雅史 先生

「消化器疾患の超音波診断入門（肝・胆膵編）」

講師：小豆嶋胃腸科内科クリニック 村上 和広 先生

「消化管の超音波検査－基本走査と代表疾患－」

講師：東北労災病院 山下 安夫 先生

○実技（ハンズオン）

実技 司会：東北大学病院 三木 俊 先生

「膵臓・脾臓・胆嚢・肝外胆管・肝臓・腎臓・膀胱・胃・十二指腸・回盲部の描出」

講師

東宮城県予防医学協会 松浦 全樹 先生

みやぎ県南中核病院 大橋 泰弘 先生

みやぎ県南中核病院 鈴木 沙知 先生

仙台西多賀病院 三上 秀光 先生

東北薬科大学病院 熊谷 明広 先生

JCHO 仙台南病院 阿部 佐智子 先生

東北大学病院 工藤 由美子 先生

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 52 名 非会員 11 名 計 63 名

内容

今回、第 1 回宮城超音波倶楽部～講演と実技で学ぶ研修会～腹部エコー編として開催された。実技の研修会は宮城県内では少なく、実技時間は 2 時間 1 ブース 4～5 名なので 1 人

のプローブ所持時間が 20 分以上の実技受講ができる充実した内容だった。7 台の超音波装置で多くの受講者を実技指導するには講演と実技を交代させるプログラムが必要だが、講演講師は同じ内容の講演を 2 時間×2、実技講師は 2 時間×2 と講師にとって過酷な指導を行った。講演講師と実技講師は声を嗄らしながら丁寧な熱血指導を行っていた。受講者は熱心のメモをとり意欲的に学んでいた。今後、このような初心者対象の講演と実技で学ぶ研修会は必要と思われ、生理検査部門として積極的に企画運営に携わっていきたい。